

調査地点: 滋賀県栗太郡栗東町小野地先

孔口標高: _____ m

調査年月日: 平成 12年 1月 14日 ~ 平成 12年 1月 22日

孔内水位: GL -13.80 m

KB2

標尺 m	標高 m	深 度 m	層 厚 m	柱 状 図	色 調	地 質 名	観 察 記 事	標準貫入試験					試料採取			原位置 試験					
								深度 m	打撃 回数 / 貫入 10cm	10cm毎の 打撃回数			N 値		試料 番号	採取 深度 m	採取 方法	試験 名	試験 深度 m		
1					暗茶灰	鹿糞土	木片、珪、ビニール混入。														
2					暗茶灰	鹿糞土	GL-1.70m付近10cm位の木片。 GL-1.80m プラスチック、コンクリート片。 GL-2.00m~2.20m 転石。 GL-2.20m~2.50m コンクリート片。 GL-2.80m~3.00m コンクリート珪。 GL-3.30m付近、金属片。 マトリックス黒灰、砂質シルト。 GL-4.00m~4.40m 青灰、泥岩珪混入。 GL-4.40m~5.00m 黒灰、砂質シルト。軟質である。														
3					暗茶灰	鹿糞土	GL-5.15~5.40m シルト分。 5.70m 付近 木片、シカ片 混入。													3.5	
4					黒灰	鹿糞土	GL-5.20m 付近 ビニール。 コンクリート片、珪、泥岩珪を混入。													3.5	
5		5.00	5.00		黒灰	鹿糞土	GL-4.40m~5.00m 黒灰、砂質シルト。軟質である。													5.5	
6		6.20	1.20		暗灰	鹿糞土	GL-5.15~5.40m シルト分。 5.70m 付近 木片、シカ片 混入。													5.5	
7		7.40	1.20		暗灰	鹿糞土	6.20m 付近 ビニール。 コンクリート片、珪、泥岩珪を混入。													6.5	
8					暗青灰	鹿糞土	粘土分を主体。断々コンクリート片混入。 下部 粗砂。コンクリート片混入。														
9					暗青灰	砂質粘土														9.0	
10		9.50	2.10		暗灰	鹿糞土	粘土分を主体。断々コンクリート片混入。 下部 粗砂。コンクリート片混入。													9.5	
11					暗灰	鹿糞土	GL-10.50m 付近 シカ混入。 GL-10.80m 金属片、木片混入。														
12					暗灰	鹿糞土	GL-11.50m 木片混入 GL-12.00m~12.70m ビニール、木片を混入。 GL-12.70m 付近よりシルト分混入。 含水量が少ない。 13.00m 付近 粘土、珪、シルトを混入													12.0	
13		13.50	4.00		暗灰	鹿糞土	GL-12.00m~12.70m ビニール、木片を混入。 GL-12.70m 付近よりシルト分混入。 含水量が少ない。 13.00m 付近 粘土、珪、シルトを混入													12.5	
14					黒灰	鹿糞土	GL-13.75m~14.00m ビニール、木片混入。 GL-14.00m 付近 珪、木片を混入。 含水量が多い。 GL-15.20m 付近 コンクリート片混入。														
15					黒灰	鹿糞土	GL-13.75m~14.00m ビニール、木片混入。 GL-14.00m 付近 珪、木片を混入。 含水量が多い。 GL-15.20m 付近 コンクリート片混入。														
16					黒灰	鹿糞土	GL-16.00m 付近 珪、砂、シカ混入。 GL-16.50m 付近 土砂状、木片を混入。 GL-17.00m~17.30m 黒灰色 砂。 GL-17.30m~17.60m 暗黄色 砂。 GL-17.60m 付近 ナット、珪、シカ。 GL-18.00m コンクリート片混入。 GL-18.00m~18.40m 砂珪状。 GL-18.40m~19.00m 一部木片、シルト含む。 GL-19.30m 付近 シカ片混入。 GL-19.40m 付近 木片、ゴム混入。 GL-20.00m 付近 珪、木片混入。 GL-20.00m~20.30m 珪多くコンクリート片混入。 GL-20.45m 木片。 GL-20.70m~21.00m 木片。 上部には木片混入する。 シルトを多く含む粘土。														
17					黒灰	鹿糞土	GL-16.00m 付近 珪、砂、シカ混入。 GL-16.50m 付近 土砂状、木片を混入。 GL-17.00m~17.30m 黒灰色 砂。 GL-17.30m~17.60m 暗黄色 砂。 GL-17.60m 付近 ナット、珪、シカ。 GL-18.00m コンクリート片混入。 GL-18.00m~18.40m 砂珪状。 GL-18.40m~19.00m 一部木片、シルト含む。 GL-19.30m 付近 シカ片混入。 GL-19.40m 付近 木片、ゴム混入。 GL-20.00m 付近 珪、木片混入。 GL-20.00m~20.30m 珪多くコンクリート片混入。 GL-20.45m 木片。 GL-20.70m~21.00m 木片。 上部には木片混入する。 シルトを多く含む粘土。														
18					黒灰	鹿糞土	GL-16.00m 付近 珪、砂、シカ混入。 GL-16.50m 付近 土砂状、木片を混入。 GL-17.00m~17.30m 黒灰色 砂。 GL-17.30m~17.60m 暗黄色 砂。 GL-17.60m 付近 ナット、珪、シカ。 GL-18.00m コンクリート片混入。 GL-18.00m~18.40m 砂珪状。 GL-18.40m~19.00m 一部木片、シルト含む。 GL-19.30m 付近 シカ片混入。 GL-19.40m 付近 木片、ゴム混入。 GL-20.00m 付近 珪、木片混入。 GL-20.00m~20.30m 珪多くコンクリート片混入。 GL-20.45m 木片。 GL-20.70m~21.00m 木片。 上部には木片混入する。 シルトを多く含む粘土。														
19					黒灰	鹿糞土	GL-16.00m 付近 珪、砂、シカ混入。 GL-16.50m 付近 土砂状、木片を混入。 GL-17.00m~17.30m 黒灰色 砂。 GL-17.30m~17.60m 暗黄色 砂。 GL-17.60m 付近 ナット、珪、シカ。 GL-18.00m コンクリート片混入。 GL-18.00m~18.40m 砂珪状。 GL-18.40m~19.00m 一部木片、シルト含む。 GL-19.30m 付近 シカ片混入。 GL-19.40m 付近 木片、ゴム混入。 GL-20.00m 付近 珪、木片混入。 GL-20.00m~20.30m 珪多くコンクリート片混入。 GL-20.45m 木片。 GL-20.70m~21.00m 木片。 上部には木片混入する。 シルトを多く含む粘土。														
20					黒灰	鹿糞土	GL-16.00m 付近 珪、砂、シカ混入。 GL-16.50m 付近 土砂状、木片を混入。 GL-17.00m~17.30m 黒灰色 砂。 GL-17.30m~17.60m 暗黄色 砂。 GL-17.60m 付近 ナット、珪、シカ。 GL-18.00m コンクリート片混入。 GL-18.00m~18.40m 砂珪状。 GL-18.40m~19.00m 一部木片、シルト含む。 GL-19.30m 付近 シカ片混入。 GL-19.40m 付近 木片、ゴム混入。 GL-20.00m 付近 珪、木片混入。 GL-20.00m~20.30m 珪多くコンクリート片混入。 GL-20.45m 木片。 GL-20.70m~21.00m 木片。 上部には木片混入する。 シルトを多く含む粘土。														
21		21.50	0.00		黄青灰	シルト質粘土	GL-20.70m~21.00m 木片。 上部には木片混入する。 シルトを多く含む粘土。														
22		22.50	1.00		黄青灰	シルト質粘土	GL-20.70m~21.00m 木片。 上部には木片混入する。 シルトを多く含む粘土。														
23																					
24																					
25																					

(注) 1. 試料採取方法の記号

- ① シンウォールサンプラーによる試料
- ② デニソンサンプラーによる試料
- ③ 貫入試験器による試料
- ④ サンドサンプラーによる試料
- コア試料

2. 試料採取深度と採取比

3.20	3.20-3.70は試料採取深度(m)
45/50	
3.70	

45/50は採取比(50cm:貫入深さ, 45cm:試料長さ)

3. 原位置試験名の記号

- ⊙ 横方向K値試験
- ⊕ 透水試験
- ⊖ 開けき水圧測定

調査位置: 滋賀県栗東郡栗東町小野地先

孔口標高: m

調査年月日: 平成12年07月26日~平成12年08月04日

孔内水位: m

KB3

標尺	標高	深	層厚	柱状	色	地質名	観察	標準貫入試験											試料採取	原位置					
								深度	打撃回数	10cm毎の打撃回数			N 値								試料番号	採取深度	採取方法	試験名	試験深度
										m	回/cm	10cm	20cm	30cm	0	10	20	30							
1	-1.50	1.50	1.50		黄灰 S 暗灰	廃棄土	GL-1.50mまで礫混り砂。 GL-0.15m砕石主砂。0.50~0.90mレンガ・アスファルト片が混入。1.20~1.40m玉石が混入。																37		
2	-3.00	3.00	1.50		黒灰	廃棄土	GL-1.60~2.70mビニール及び木片が主体である。2.70m~礫混り砂主体。マトリックスは黒灰色のシルト混り砂主体。																37		
3	-4.50	4.50	1.50		黒灰	廃棄土	GL-3.15~3.40mはコンクリート。 GL-3.40~4.15mは木片主体でビニールを混入する。 GL-4.15~4.50mは玉石混り砂が主体。 GL-3.40~4.15mは木片主体でビニールを混入する。 GL-4.50~5.80mは木片主体でマトリックスは砂。 GL-5.15~5.20mは鉄板を混入する。																37		
4	-7.15	7.15	4.15		灰黒	廃棄土	GL-7.15~7.20mは7"プラスチック。 7.20~7.40mは花崗岩。 GL-7.40~7.80mは木材。-7.80~8.00mはビニール。 GL-8.00~8.70mは木片主体。																37		
5	-8.00	8.00	0.85		灰黒	廃棄土	GL-8.00~8.70mは礫混り砂。 8.70~9.35mは泥岩。9.35~9.40mは木片。9.40~9.55mは泥岩。9.55~9.90mは礫混り砂。																37		
6	-8.70	8.70	0.70		灰黒	廃棄土	GL-9.90~10.60mは木片・ビニールの混入物。礫が点在する。 GL-9.90~10.60mは砂礫。泥岩主体である。																37		
7	-9.90	9.90	1.20		灰黒	廃棄土	GL-11.00~11.20mは礫主体。 11.55mまで木片・プラスチックの混合土。																37		
8	-10.60	10.60	0.70		灰黒	廃棄土	GL-11.55~11.85mは礫混り粘土質砂。																37		
9	-10.85	10.85	0.25		灰黒	廃棄土	GL-11.85~12.15mは木片。12.15~12.30mは礫混り木片。12.30~12.90mは木片主体。マトリックスはシルト質砂。12.90~13.00mは7"プラスチック。																37		
10	-11.55	11.55	0.70		灰黒	廃棄土	GL-13.00~13.20mはコンクリート。 13.20~13.65mは木片・プラスチック混入。13.65~14.00mはコンクリート。 14.00~14.95mは木片・ビニール混入土14.95~15.20mはコンクリート。																37		
11	-11.85	11.85	0.30		灰黒	廃棄土	GL-15.20~15.80mは互層混り砂。プラスチック・木材等を混入。																37		
12	-13.00	13.00	1.15		灰黒	廃棄土	GL-15.05~16.00mはコンクリート。 GL-16.00~16.40mは粘・ビニール。																37		
13	-17.65	17.65	1.25		灰黒	廃棄土	GL-16.40~17.65mは互層混り砂。プラスチック・木片・レンガ等を混入。																37		
14	-18.10	18.10	0.45		灰黒	廃棄土	GL-17.65~18.00mは木片。 GL-18.00~18.30mは礫混り砂。 18.30~18.50mはコンクリート及びプラスチック18.50~18.80mはレンガ主体。 18.80~18.90mは鉄板。 18.90~19.10mはコンクリート。																37		
15	-19.10	19.10	1.00		灰黒	廃棄土	GL-19.10~19.60mは互層混り砂。コンクリート・木片を混入する。																37		
16	-19.60	19.60	0.50		灰黒	廃棄土	GL-19.60~19.90mはレンガ主体で木片を混入する。 GL-19.90~22.00mは木片主体で所々ビニールを混入。 22.00~22.25mはコンクリート。22.25~22.30mは木材。22.30~22.50mはコンクリート。																37		
17	-20.00	20.00	0.40		灰黒	廃棄土	GL-22.50~23.35mは粘土。全体的に均質である。 GL-23.35~24.00mは砂質シルト。細砂を均質に配合する。																37		
18	-22.50	22.50	2.50		黄茶灰	粘性土																37			
19	-23.35	23.35	0.85		黄茶灰	砂質シルト																37			
20	-24.00	24.00	0.65		黄茶灰	砂質シルト																37			
21	-24.00	24.00	0.65		黄茶灰	砂質シルト																37			
22	-24.00	24.00	0.65		黄茶灰	砂質シルト																37			
23	-24.00	24.00	0.65		黄茶灰	砂質シルト																37			
24	-24.00	24.00	0.65		黄茶灰	砂質シルト																37			
25	-24.00	24.00	0.65		黄茶灰	砂質シルト																37			

ボーリング柱状図

H16-1

調査名 平成16年度第6号産業廃棄物最終処分場廃棄物埋立状況等調査業務委託

ボーリングNo.															
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	NO. H16-1		調査位置	滋賀県栗東市小野地先			北緯	35° 1' 21.5"				
発注機関	滋賀県琵琶湖環境部			調査期間	平成 18年 3月 2日 ~ 18年 3月 13日			東経	136° 1' 18.4"			
調査業者名	応用地質株式会社 電話(06-6885-6357)		主任技師	現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	KBM 149.75m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 YBM-05	ハンマー落下用具	コーンブーリー法	
総掘進長	24.00m							エンジン	ヤンマー-NFD-9		ポンプ	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験						原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	採取 深度 (m)	採取 番号	採取 方法	掘進 月日							
									深	10cmごとの 打撃回数	N 値			深							度	度	度				
1	146.25	3.50	3.50	廃棄物混り土砂	暗灰			GL-0.65mまでで曝露し砂を呈し、レンガ、コンクリート、ビニール片混入 0.65m~0.75m間、フォーム多く挟む 0.75m~2.60m間、シルト多く混り、木片、ビニール、塩ビコンクリート、金属片混入する 以深、砂を混入する。 GL-2.20m~2.35m間木片混入する。	10	20	30	0	10	20	30	40	50	60	3.00	孔内温度測定 23.8℃							
4	145.55	0.70	4.20	廃棄物混り土砂	暗灰			GL-4.20m付近より金属に当り掘進不能となる。												3.50							
5				廃棄物混り土砂	暗灰			含水少ない コンクリート、木片、タイヤ片、金属片、ビニール、レンガ片等多く混入 孔内温度高く臭気あり。												6.00	孔内温度測定 35.8℃						
7	142.25	3.30	7.50	廃棄物混り土砂	暗灰															6.50							
8				廃棄物混り土砂	黒灰			孔内温度高く臭気あり ビニール、コンクリート、レンガ、ガラス、プラスチック片等多く混入 所々、金属片点在する。												9.00	孔内温度測定 46.5℃						
9	138.25	4.00	11.50	廃棄物混り土砂	黒灰															9.50							
12				廃棄物混り土砂	黒灰			ビニール、硬質プラスチック、レンガ、ガラス金属片多く混入する GL-13.25m~13.50m間脂混入 GL-14.60m~14.90m間淡黄灰色の砂混りシルトを挟む GL-15.40m~15.50m間コンクリートを挟む。													12.00	孔内温度測定 44.3℃					
13				廃棄物混り土砂	黒灰															12.50							
15	134.25	4.00	15.50	廃棄物混り土砂	黒灰															15.00	孔内温度測定 45.0℃						
16	133.75	0.50	16.00	廃棄物混り土砂	黒灰			GL-15.40m~16.00m間コンクリート主体												15.50							
17	132.50	1.25	17.25	廃棄物混り粘土	暗青灰			木片、ビニール、タイル片、コンクリート片等混入する 砂混り粘土を呈す。																			
18				廃棄物混り土砂	暗灰			木片、ビニール、コンクリート、ガラス片等混入 GL-18.30m~18.40m付近、硬質プラスチック混入 GL-19.50m付近より水分多く、砂礫状。													18.00	孔内温度測定 41.8℃					
19				廃棄物混り土砂	暗灰															18.50	孔内温度測定 40.5℃						
20	129.25	3.25	20.50	廃棄物混り土砂	暗灰															18.70							
21	128.25	1.00	21.50	廃棄物混り土砂	黒灰			含水多い ビニール、塩化ビニール、コンクリート、ガラス片等多い。												19.20							
22	127.05	1.20	22.70	廃棄物混り土砂	黒灰			粘土混り砂礫が主体で、ビニール片を多く混入する。																			
23	126.55	0.50	23.20	廃棄物混り粘土	茶灰			シル質粘土が主体で砂を混入する。 ビニール片を混入する。																			
24	125.75	0.80	24.00	砂混り粘土	茶灰			シル質粘土が主体である。下部に少量の砂を混入する。比較的均質である。 粘性はやや強く、硬質である。																			
25																											

ボーリング柱状図

H16-5

調査名 平成16年度第6号産業廃棄物最終処分場廃棄物埋立状況等調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

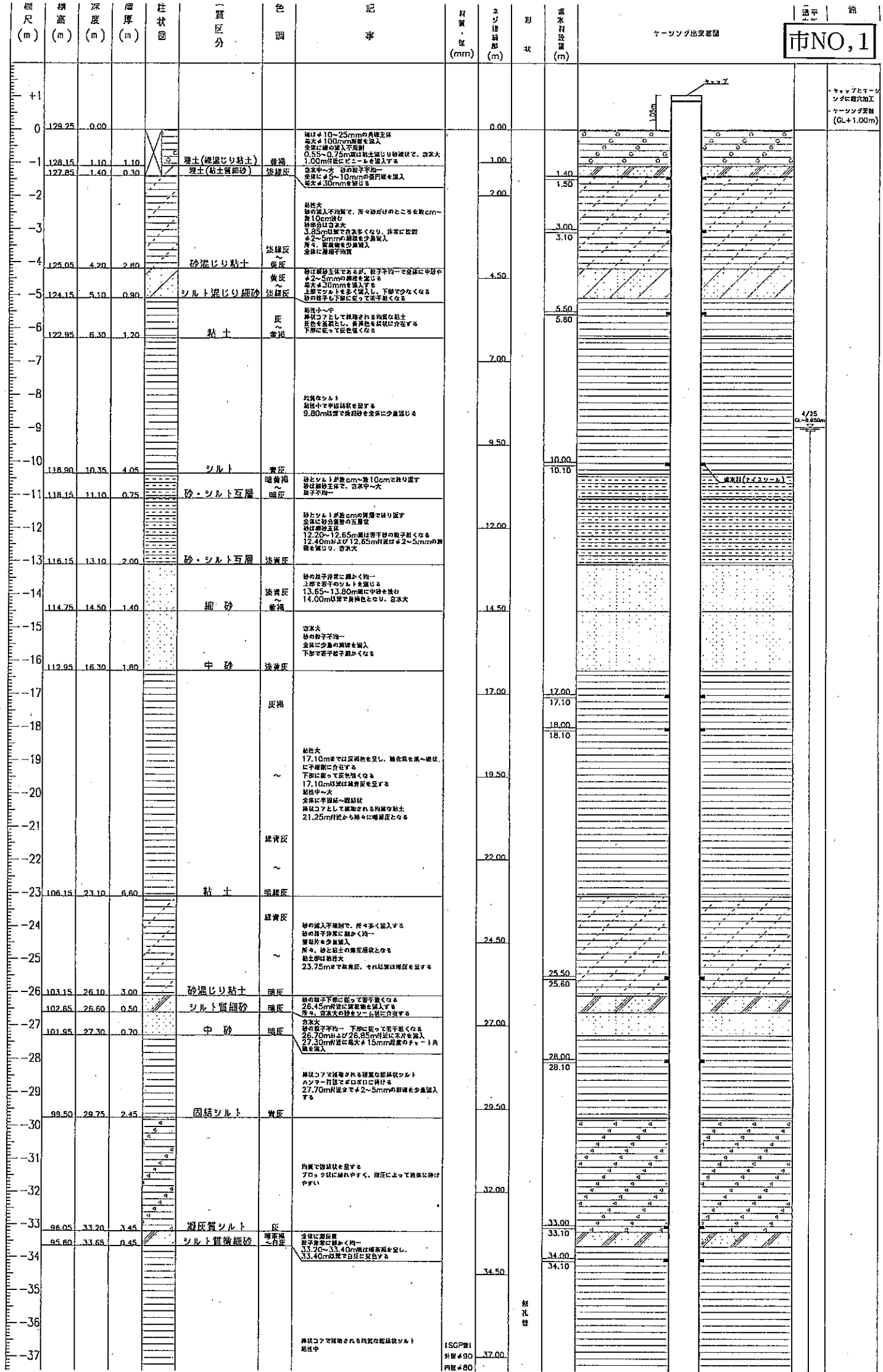
ボーリング名	NO. H16-5		調査位置	滋賀県栗東市小野地先			北緯	35° 1' 17.5"	
発注機関	滋賀県琵琶湖環境部			調査期間	平成 18年 3月 17日 ~ 18年 3月 25日		東経	136° 1' 17.4"	
調査業者名	応用地質株式会社 電話 (06-6885-6357)		主任技師	現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	KBM +150.18m	角 180° 上 90° 下 0°	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-05	ハンマー 落下用具	コーンブリー法	
総掘進長	24.00m				エンジン	ヤンマーNFD-9	ポンプ		

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色相	相対密度	相対稠度	記事	標準貫入試験				原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深度 (m)	採取 番号	室内試験 方法	掘進 月日		
									深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数	打撃回数/ 貫入量 (cm)	N 値								
1				廃棄物混り土砂	黒灰			粘土混り砂礫が主体で、廃棄物を多く混入する。廃棄物は、主にビニール樹脂、プラスチック片、木片、鉄、コンクリート片である。GL-2.5m付近に地下水が認められた。含水量は、やや多い。	3/21 5.54											
2				廃棄物混り土砂	黒灰			粘土混り砂礫が主体であるが、GL-5.50m~8.00m間は廃棄物が主体である。GL-5.50m~8.00m間は非常に緩い状態である。廃棄物は、主にビニール樹脂、プラスチック片、木片、金属片、コンクリート片である。全体に比較的含水量が多く、GL-6.94mで地下水が認められた。												
3				廃棄物混り土砂	黒灰			粘土混り砂礫が主体である。全体に廃棄物を混入する。GL-8.50m付近より含水量が少なくなる。廃棄物は、主にビニール樹脂、プラスチック片、鉄筋である。異臭が強い。所々にプラスチック片、木片を混入する。												
4	146.18	4.00		4.00									3.00	孔内温度測定 28.9°C						3/17
5				廃棄物混り土砂	黒灰			粘土混り砂礫が主体であるが、局部的に粘土分が卓越する。全体に廃棄物を混入するが、上部に比べて混入量は少ない。異臭がある。廃棄物は、主にビニール、プラスチック片、ガラス片、木片、コンクリート片、金属片である。												
6				廃棄物混り土砂	黒灰			廃棄物が主体である。ワックスは粘土混り砂礫である。廃棄物は、主にビニール、プラスチック片、木片、コンクリート片、金属片である。												
7				廃棄物混り土砂	黒灰			廃棄物が主体である。ワックスは粘土混り砂礫である。廃棄物は、主に木片、コンクリート片、ゴム、プラスチック片である。												
8	142.18	4.00	8.00									5.00	孔内温度測定 39.0°C						3/20	
9				廃棄物混り土砂	黒灰															
10				廃棄物混り土砂	黒灰															
11				廃棄物混り土砂	黒灰															
12	138.18	4.00	12.00									9.00	孔内温度測定 42.8°C							
13				廃棄物混り土砂	黒灰															
14				廃棄物混り土砂	黒灰															
15				廃棄物混り土砂	黒灰															
16				廃棄物混り土砂	黒灰															
17				廃棄物混り土砂	黒灰															
18				廃棄物混り土砂	黒灰															
19	131.18	7.00	19.00									12.00	孔内温度測定 44.5°C							
20				廃棄物混り土砂	黒灰															
21	129.18	2.00	21.00																	
22				廃棄物混り土砂	黒灰															
23	127.58	1.50	22.60																	
24	126.18	1.40	24.00																	
25																				

観測井名	No.1地点 (B-1孔)	調査位置	滋賀県栗太郡栗東町大字小野地先	地盤標高	129.25m
発注機関	栗東町役場		調査期間	平成13年 1月22日 ~ 平成13年 4月30日	
施工業者名	東邦地水株式会社 滋賀営業所		主任技術者	現場代理人	市NO,1

層尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	記事	ケーシング出来高				現時場の透水試験水位 (m)	備考	
								材質・径 (mm)	ネジ接合部 (m)	形状	止水打設高 (m)			
+1	129.25	0.00												
-1	128.15	1.10	1.10		埋土(凝結じり粘土)	黄褐色	凝結じり粘土の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-2	127.85	1.40	0.30		埋土(粘土質細砂)	灰褐色	粘土質細砂の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-3					砂凝結じり粘土	灰褐色	砂凝結じり粘土の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-4	125.05	4.20	2.80		シルト混じり細砂	黄褐色	シルト混じり細砂の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-5	124.15	5.10	0.90		粘土	灰褐色	粘土の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-6	122.95	6.30	1.20		シルト	黄褐色	シルトの埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-7					砂・シルト互層	暗褐色	砂とシルトが互層状に埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-8	118.90	10.35	4.05		砂・シルト互層	黄褐色	砂とシルトが互層状に埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-9	118.15	11.10	0.75		細砂	黄褐色	細砂の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-10	116.90	13.10	2.00		中砂	黄褐色	中砂の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-11	114.75	14.50	1.40		粘土	黄褐色	粘土の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-12	112.95	16.30	1.80		砂凝結じり粘土	黄褐色	砂凝結じり粘土の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-13	111.75	18.30	2.00		シルト質細砂	黄褐色	シルト質細砂の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-14	106.15	23.10	6.80		中砂	黄褐色	中砂の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-15	102.65	26.10	3.00		粘土	黄褐色	粘土の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-16	102.65	26.60	0.50		砂凝結じり粘土	黄褐色	砂凝結じり粘土の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-17	101.95	27.30	0.70		シルト質細砂	黄褐色	シルト質細砂の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-18	99.50	29.75	2.45		中砂	黄褐色	中砂の埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-19					同質シルト	黄褐色	同質シルトの埋入不周部で、所々砂だけのところを数cm~10cm埋入。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。砂の粒径は不均一。下部に砂を少し埋入する。含水率10%前後。							
-20														
-21														
-22														
-23														
-24														
-25														
-26														
-27														
-28														
-29														
-30														
-31														
-32														

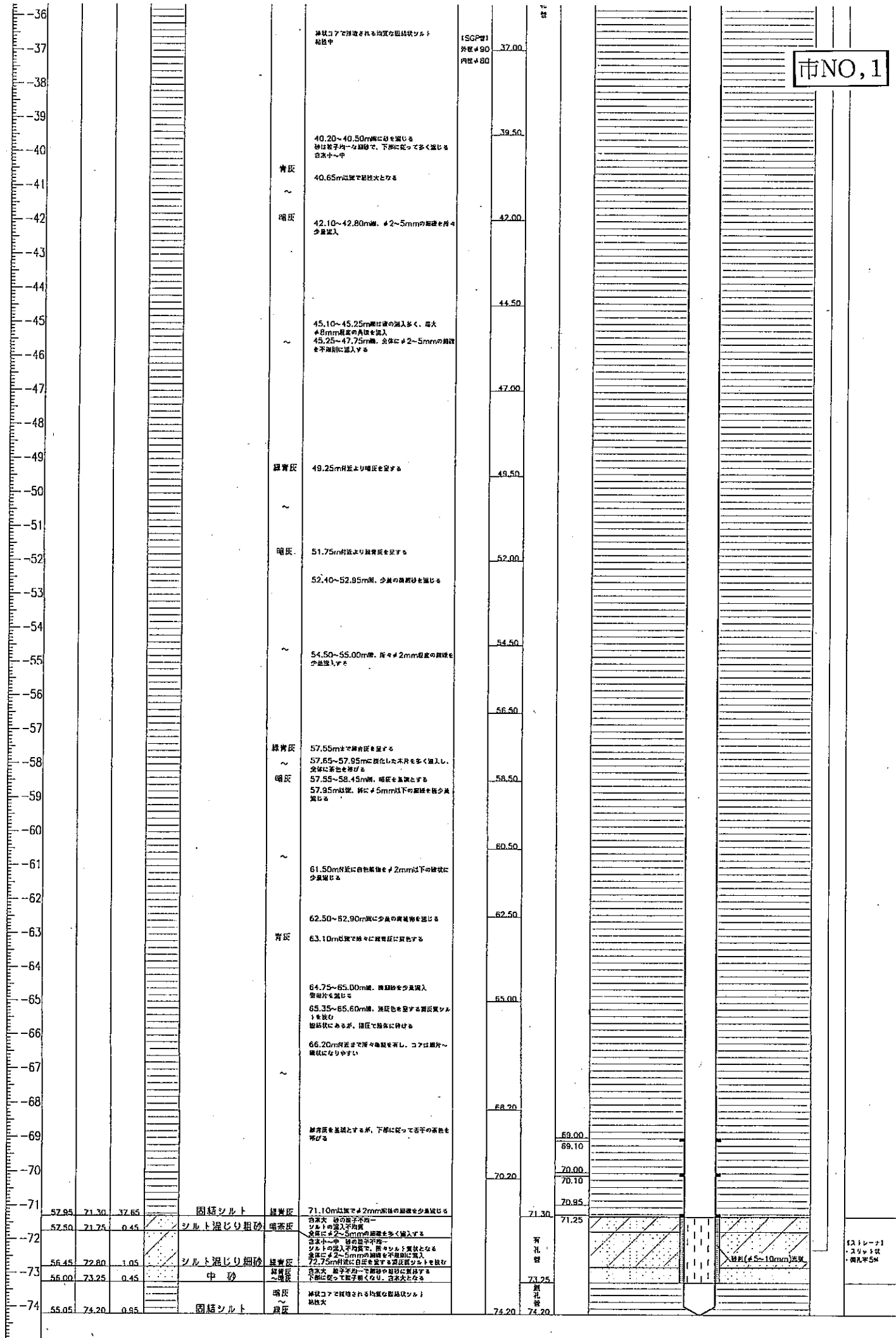
ケーシング出来高図



4/25
GL+0.950m

無孔管

ISGP管
外径φ90
内径φ80



緑青灰で埋められる均質な固結シルト
結核中

40.20~40.50m間に砂を混じる
砂は粒子均一な細砂で、下部に比べて多く混じる
白水中~中

40.65m以上で結核大となる

42.10~42.80m間、 $\phi 2\sim 5\text{mm}$ の細砂を $\phi 4$
少量混入

45.10~45.25m間は砂の混入多く、最大
 $\phi 8\text{mm}$ 程度の角砂を混入
45.25~47.75m間、全体に $\phi 2\sim 5\text{mm}$ の細砂
を下部側に混入する

49.25m付近より燐灰を混入する

51.75m付近より緑青灰を混入する

52.40~52.95m間、少量の細砂を混じる

54.50~55.00m間、 $\phi 2\sim 5\text{mm}$ 程度の細砂を
少量混入する

57.55mまで燐灰を混入する
57.65~57.95mに酸化した木屑を多く混入し、
全体に茶色を帯びる
57.95~58.45m間、燐灰を混入とする
57.95m以上、 $\phi 5\text{mm}$ 以下の細砂を少量混
入する

61.50m付近に白色土壌を $\phi 2\text{mm}$ 以下の粒状に
少量混入する

62.50~62.90m間に少量の角砂を混じる

63.10m以上で時々緑青灰に混入する

64.75~65.00m間、角砂を少量混入
層状に混入する

65.35~65.60m間、黒灰色を呈する燐灰質シル
トを混入
結核状にあるが、層状で層状に付ける

66.20m付近まで時々角砂を混入し、コアは断片~
塊状になりやすい

緑青灰を少量混入するが、下部に比べて若干の茶色を
帯びる

71.10m以上で $\phi 2\text{mm}$ 程度の細砂を少量混入する

結核大、砂の粒子不均一
シルトの混入不均質
全体に $\phi 2\sim 5\text{mm}$ 程度の細砂を多く混入する
白水中~中、砂の粒子不均一
シルトの混入不均質で、黒カセット質状となる
下部に $\phi 2\sim 5\text{mm}$ 程度の細砂を下部側に混入
 $\phi 2.75\text{mm}$ 程度の角砂を混入する燐灰質シルトを混入

結核大、砂の粒子不均一で層状や塊状に混入する
下部に比べて粒子粗くなり、白水中となる

結核コアで埋められる均質な固結シルト
結核大

(SGP) 1
外径 $\phi 90$ 37.00
内径 $\phi 80$

39.50

42.00

44.50

47.00

49.50

52.00

54.50

56.50

58.50

60.50

62.50

65.00

68.20

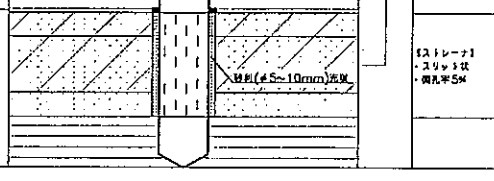
70.20

71.30

73.25

74.20

57.95	71.30	37.65	固結シルト	緑青灰
57.50	71.75	0.45	シルト混じり粗砂	燐灰
56.45	72.80	1.05	シルト混じり細砂	緑青灰
56.00	73.25	0.45	中砂	燐灰
55.05	74.20	0.95	固結シルト	燐灰



5mmメッシュ
径50mm

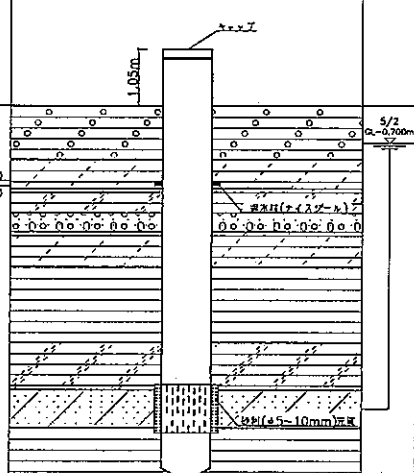
ケーシング出来高図

調査工事名：地下水水質調査業務

市NO,2

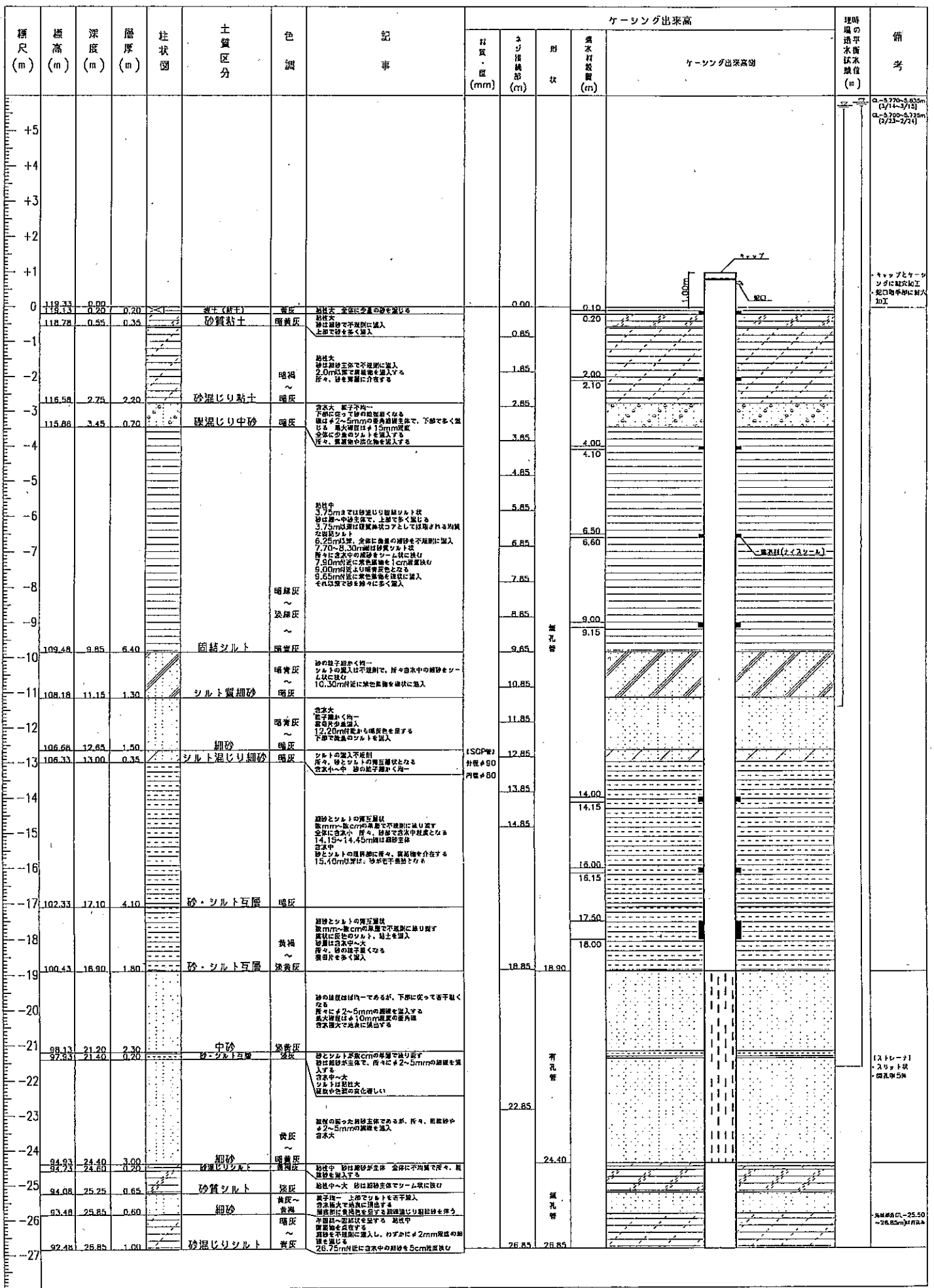
観測井名	No.1地点 (B-2孔)	調査位置	滋賀県栗太郡栗東町大字小野地先	地盤標高	129.25m
発注機関	栗東町役場		調査期間	平成13年 1月22日 ~ 平成13年 4月30日	
施工業者名	東邦地水株式会社 滋賀営業所		主任技術者	現場代理人	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	記 事	ケーシング出来高				現時 標高 清水 試水 水位 (m)	備 考		
								材質・径 (mm)	ネジ付長さ (m)	形 状	止水打設置 (m)				
+1															
0	129.25	0.00												キャップとケーシングに穿孔施工 ケーシング穴径 (GL+1.00m)	
-1	128.25	1.00	1.00	X	埋土 (硬凝り粘土)	黄褐色	粒径φ10~25mmの角砕石主体 最大φ100mm程度を混入 全層に均等に混入 0.55~0.75m間は粘土混り砂層状で、止水大	(SCP管) 外径φ90 内径φ80	深孔管	1.00	1.40	1.50	5/2 GL-0.700m		
	127.70	1.55	0.55		埋土 (砂混り粘土)	黄褐色	粒径大 砂は角砕石主体 全体にφ2~10mmの砂を不均等に混入 最大φ25mmを混入								
	127.25	2.00	0.45		埋土 (砂質粘土)	黄褐色	粒径大 砂は角砕石主体で不均等に混入 最大φ25mmを混入 最大φ2~5mmの角砕石を混入								
	126.90	2.35	0.35		埋土 (砂層)	黄褐色	φ5~10mm程度角砕石主体、マトリクスは粘土 混り、アスファルト粘土の混入を認める 粒径大 砂の混入不均等で所々砂を塊層に混入 砂は最大φ5、長さφ5mmの角砕石を少量混入								
-2	126.25	3.00	0.65	砂混り粘土	黄褐色										
-3															
-4	124.85	4.40	1.40	X	粘土	黄褐色 淡黄褐色	粘性大で全体に均等に 混入不均等で、所々砂を混入								
-5	123.95	5.30	0.90		砂質粘土	黄褐色 灰	砂の混入不均等で、所々砂混り状となる 砂は角砕石主体 砂分率にφ5~10mmのマトリクスを混入する								
-6	123.25	6.00	0.70	X	粘土混り細砂	黄褐色 灰	止水大φ5.30m程度にφ5mmの細砂混入 5.70m程度に黄褐色粘土 下部に於いて砂の混入量多くなり、6.00m付近では 硬凝り状となる。最大φ30mmを混入する								
-7	122.25	7.00	1.00		シルト	灰 黄褐色	粘性大 全層に均等に混入し 灰色を呈出し、黄褐色を呈出に混じる								（ストレーナ） スリット幅 幅径5%
														現場標高GL-6.00 ~7.00m程度に於いて	



調査工事名：地下水水質調査業務

観測井名	No.2地点 (B-3孔)	調査位置	滋賀県栗太郡栗東町大字小野地先	地盤標高	119.33m
発注機関	栗東町役場		調査期間	平成13年 1月22日 ~ 平成13年 4月30日	
施工業者名	東邦地下水株式会社 滋賀営業所		主任技術者	現場代理人	市NO,3



理時の groundwater 深尺 (m)

0.00-0.20 (0/14-3/15)

0.00-0.20 (0/14-3/15)

0.00-0.20 (0/14-3/15)

キャップとケーシングに結合加工 脱口物等砂に付着加工

1.5m以下 3.5m以下 4.5m以下

26.85m以下 25.50 26.85m以下

ケーシング出来高図

調査工事名：地下水水質調査業務

市NO.4

観測井名	No.2地点 (B-4孔)	調査位置	滋賀県栗太郡栗東町大字小野地先		地盤標高	119.33m
発注機関	栗 東 町 役 場		調査期間	平成13年 1月22日 ~ 平成13年 4月30日		
施工業者名	東邦地水株式会社 滋賀営業所		主任技術者	現場代理人		

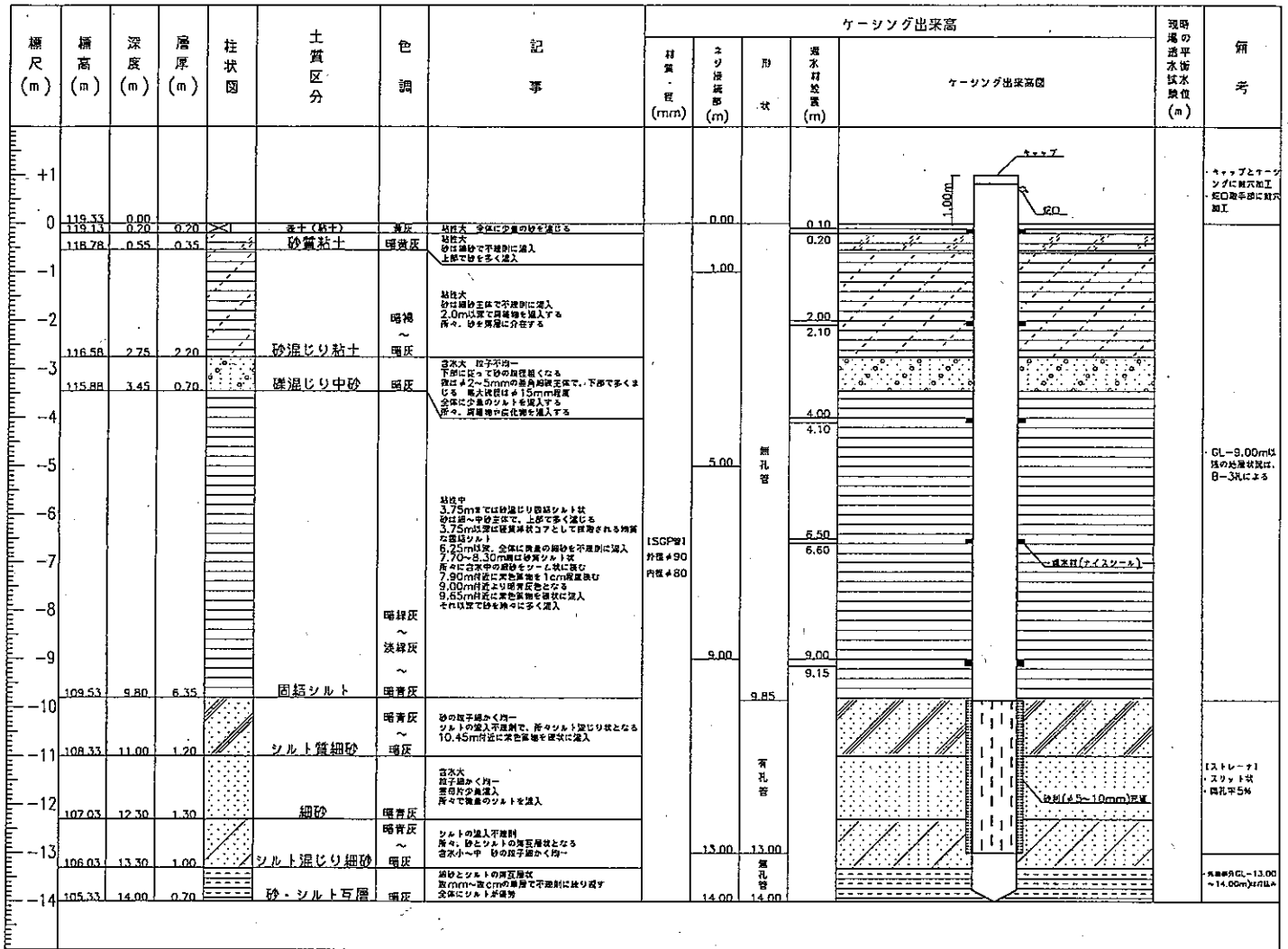
掘尺 (m)	掘高 (m)	深さ (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	記 事	ケーシング出来高				現場の 透水係 換算 (m)	備 考			
								材質・径 (mm)	掘 深 (m)	形 状	掘 深 (m)					
+1																
0	119.33	0.00								0.00						
-1							上部10cmは茶褐色を呈する粘土 全体は粘性土 0.30mまで黄褐色の細～中砂を混入 砂は締め固めで不規則に混入 中～中砂を層厚に含在する 腐植物をわずかに混入 2.10～2.80m間は灰色を呈する	ISGP#1 外径#90 内径#80	無孔管	0.10	2.80	0.20	1.05m	現況 (プラスティック)	現況 (プラスティック)	
-2					淡青灰 ～ 灰											
-3	116.53	2.80	2.80	砂混じり粘土						2.80						
-4	115.98	3.35	0.55	粘土混じり細砂			含水率下部に比べて多くなる 下部に比べて粘土の混入が少なく、砂の割合が多くなる 3.25～3.35mは2～5mmの細砂を混じる中 砂を混じり、腐植物を混入 腐植物の混入がほとんど		有孔管	3.35						
-4	115.83	3.50	0.15	固結シルト					有孔管	4.00						

ケーシング出来高図

調査工事名：地下水水質調査業務

市NO.5

観測井名	No.2地点 (B-5孔)	調査位置	滋賀県栗太郡栗東町大字小野地先		地盤標高	119.33m
発注機関	栗東町役場		調査期間	平成13年 1月22日 ~ 平成13年 4月30日		
施工業者名	東邦水地株式会社 滋賀営業所		主任技術者	現場代理人		



Depth (m)	Soil Type	Notes
55	火山灰	
56		
57	粘土	含水少ない、均質な粘土主体。棒状コアを呈し、コアは指圧ではほとんど変形しない程度に硬質。58.7~58.9m 腐植物を混入し、臭気有。59.2~59.5m 藍鉄鉱点在。
58	青灰	
59		
60		
61	砂混り粘土	含水少ない、シーム状の細砂含む。
62	シルト混り砂	含水中位、細~中砂主体。シルト若干混入。
63		
64		
65		
66		
67		
68		
69	粘土	含水少ない。所々の5mm程度の露点在。棒状コアを呈し、コアは指圧ではほとんど変形しない程度に硬質。66.0~66.2m、66.5~66.8m や火山灰質と思われる。77.05m厚さ1cm程度の火山灰と思われる。この下位に腐植土混入。
70	青灰、暗灰	
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78	粘土質砂	粘土を全体に混入する不均一な砂。所々粘土分が多くなる。77.2~77.5m均一な細砂を挟み、腐植土含む。
79	青灰、暗灰	
80		
81	粘土	含水少ない。均質で硬質な粘土。
82	暗灰	
83		
84	砂質シルト	含水中位。細砂を混入するシルト。細砂の薄層状。
85		
86	粘土	含水少ない。均質で硬質な粘土。
87	青灰、暗灰	
88	砂質粘土	含水中位。細砂均一。含水少ない硬質粘土。粗砂混入。
89	粘土	含水少ない。硬質粘土。89.4m~盛化色呈す。
90	青灰、褐灰	
91	シルト混り砂	含水やや多い。中~粗砂主体。
92	粘土	含水少ない。硬質粘土。91~91.1m粗砂、腐植土、木片混入。
93	粘土質砂	全体に粘土を混入する細~中砂で、所々粘土分が多くなる。92.3m付近腐植土混入。92.6m付近細砂混入。
94	粘土	含水少ない。硬質粘土。所々砂、木片混入。93.9~94m、94.3~94.4m 粘土質粗砂混入。
95	暗灰、青灰	

4
11
4
12
4
15
4
16
4
18
4
19
4
22
4
23

市NO,6

90	90.65	0.50	90.65	シルト混り砂	青灰	含水やや多い。中～粗砂主体。
91	91.85	1.20	91.85	粘土	褐灰	含水少ない。硬質粘土。91～91.1m粗砂、腐植土、木片混入。
92	92.00	1.15	92.00	粘土質砂	暗褐～青灰	全体に粘土を混入する細～中砂で、所々粘土分が多くなる。92.3m付近腐植土混入。92.6m付近細砂混入。
93	93.20	0.60	93.20	粘土	暗褐～青灰	含水少ない。硬質粘土。所々砂、木片混入。93.9～94m、94.3～94.4m 粘土質粗砂混入。
94	95.50	2.50	95.50	砂混り砂	青灰	含水中位。全体にシルトを混入する中～粗砂。φ5～10mmの礫混入。腐植土混入。粘性中位。細礫、砂混入。
95	96.00	0.50	96.00	有根質シルト	暗褐	含水中位。砂は不均一。φ5～10mmの礫混入。
96	96.60	0.60	96.60	砂混り砂	青灰	含水少ない。腐植土主体。木片混入。
97	97.20	0.60	97.20	有根質砂	暗褐	含水中位。砂は不均一。φ5～15mmの礫混入。下部腐植土混入。
98	97.50	0.40	97.50	有根質砂	暗褐	含水中位。不均質に砂混入。φ2～10mmの礫点在。
99	98.20	0.60	98.20	砂質粘土	青灰	含水中位。φ5～20mmの亜角礫主体。砂は不均一。全体に細粒分混入。
100	99.20	1.00	99.20	砂質礫	青灰	含水中位。φ5～20mmの亜角礫主体。砂は不均一。全体に細粒分混入。
101	100.00	0.85	100.00	砂質礫	青灰	含水中位。φ5～20mmの亜角礫主体。砂は不均一。全体に細粒分混入。
102	101.20	1.15	101.20	砂混り粘土	青灰	含水少ない。φ2～10mmの礫、粗砂混入。
103				砂質礫	青灰	含水中位。φ5～10mmの礫主体。最大30mm。砂は中～粗砂。所々粘土分混入。
104	104.80	3.60	104.80	砂質礫	暗灰	含水少ない。砂・礫混入。
105	105.90	1.10	105.90	砂質礫	暗灰	含水少ない。φ10～30mmの礫主体。砂は中砂主体。玉石混入。
106	106.40	0.50	106.40	粘土	灰褐	含水中位。腐植土、細砂混入。
107	105.15	0.35	105.15	粘土	灰褐	含水中位。腐植土、細砂混入。
108						
109						
110						
111						
112						
113						
114						
115						
116						
117						
118						
119				玉石混り砂質礫	暗灰・淡青灰	含水少ない。φ10～40mm程度の礫主体。砂は中～粗砂主体。所々粘土分混入。短径φ90mm前後の玉石混入。116.8～116.85m火山灰。116.85～117m腐植土挟む。118～118.1m火山灰。118.1～118.2m腐植土挟む。121～121.25m硬質なチャートの玉石。
120						
121						
122						
123						
124						
125						
126						
127						
128						
129						
130						

4 23
4 24
4 25
4 26
5 1
5 2
5 3
5 4
5 5
5 6
5 7
5 8
5 9
5 10

95					93.9~94m, 94.4~94.4m 粘土質粗砂混入。
95.50	2.50	95.50	炭混り砂	青灰	含水中位。全体にシルトを混入する中~粗砂。φ5~10mmの礫混入。腐植土混入。粘性中位。細礫、砂混入。
96			有機質シルト	暗褐色	
96.60	0.60	96.60	炭混り砂	青灰	含水中位。砂は不均一。φ5~10mmの礫混入。
97			腐植土	暗褐色	含水少ない。腐植土主体。木片混入。
97.20	0.60	97.20	炭混り砂	青灰	含水中位。砂は不均一。φ5~15mmの礫混入。下部腐植土混入。
97.80	0.40	97.80	砂質粘土	青灰	含水少ない。不均質に砂混入。φ2~10mmの礫点在。
98			砂質粘土	青灰	含水中位。φ5~20mmの亜角礫主体。砂は不均一。全体に細粒分混入。
98.20	0.60	98.20	砂質粘土	青灰	含水少ない。φ2~10mmの礫、粗砂混入。
99			砂質粘土	青灰	
99.20	1.00	99.20	砂質粘土	青灰	
100			砂質粘土	青灰	
100.05	0.85	100.05	砂質粘土	青灰	
101			砂質粘土	青灰	
101.20	1.15	101.20	砂質粘土	青灰	
102			砂質礫	青灰	含水中位。φ5~10mmの礫主体。最大50mm。砂は中~粗砂。所々粘土分混入。
103			砂質礫	青灰	
104			砂質礫	青灰	
104.80	3.60	104.80	炭混りシルト	暗褐色	含水少ない。砂・礫混入。
105			炭混りシルト	暗褐色	
105.90	1.10	105.90	砂質礫	暗褐色	含水少ない。φ10~30mmの礫主体。砂は中砂主体。玉石混入。
106			砂質礫	暗褐色	
106.40	0.50	106.40	粘土	暗褐色	含水中位。腐植土、細砂混入。
106.75	0.35	106.75	粘土	暗褐色	
107					
108					
109					
110					
111					
112					
113					
114					
115					
116					
117					
118					
118			玉石混り砂質礫	暗褐色	含水少ない。φ10~40mm程度の礫主体。砂は中~粗砂主体。所々粘土分混入。短径φ90mm前後の玉石混入。116.8~116.85m火山灰。116.85~117m腐植土挟む。118~118.1m火山灰。118.1~118.2m腐植土挟む。121~121.25m硬質なチャートの玉石。
119			玉石混り砂質礫	暗褐色	
120			玉石混り砂質礫	暗褐色	
121			玉石混り砂質礫	暗褐色	
122			玉石混り砂質礫	暗褐色	
123			玉石混り砂質礫	暗褐色	
124			玉石混り砂質礫	暗褐色	
125			玉石混り砂質礫	暗褐色	
126			玉石混り砂質礫	暗褐色	
127			玉石混り砂質礫	暗褐色	
128			玉石混り砂質礫	暗褐色	
129			玉石混り砂質礫	暗褐色	
130			玉石混り砂質礫	暗褐色	
131			玉石混り砂質礫	暗褐色	
132			玉石混り砂質礫	暗褐色	
132.00	25.25	132.00	花崗岩	暗褐色	固結した炭混り砂状を呈する花崗岩風化帯。
133			花崗岩	暗褐色	
134			花崗岩	暗褐色	
135.00	3.00	135.00	花崗岩	暗褐色	

4
24
4
25
4
26
5
6
5
7
5
8
5
9
5
10
5
11
5
12
5
13
5
14
5
15
5
16